

学位被授与者氏名	高 金旺（こう きんおう）
論文題目	汉日语趋近移动表现的比较研究 （「趨近移動表現」における中日比較研究）
論文審査結果の要旨	<p>空間移動に対する認識及びそれらの認識を反映する言語表現に関する研究は認知言語学の重要な研究テーマである。このような研究に関する異言語における比較は言語類型論の討論と第二言語教育に参考になれると思われる。本論はその中から“V＋～来”を選んで、具体的な意味と認知拡張意味を表す機能を考察し、日本語との比較対照を行い、両言語の異同点をまとめたという研究目的は修論として認められ、またこの目的はある程度達成したと思われる。</p> <p>本論でまとめられた「目標実現」「帰属変更」「範囲納入」「現状回復」など認知拡張意味は特色があり、従来の研究の補足として認められ、また第二言語教育にも参考になると考えられる。</p> <p>論文全体の構成、分析方法、術語の使用、認知図表の設計などは概ね適当である。しかし、一部の分類・帰類標準についてはまだ再考する余地があり、7章とも同タイプの研究対象によることと言えるものの、各章の構成はワンパターンになり、重複も見られる。日訳と中国語原文との「相応しさ」と「自然さ」なども推敲しなければならないところがあると思われる。</p> <p>平成28年2月16日に、北九州市立大学北方キャンパス3号館320教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(中国言語文化)として十分な内容であると判定した。</p>